

タンポポ調査・西日本2010

身のまわりの自然 みんなで調べてみませんか

予備調査期間：2009年3月1日～5月31日

本調査期間：2010年3月1日～5月31日



タンポポ調査にご参加下さい

「タンポポ調査・西日本2010」は在来種と外来種のタンポポの分布状況を調査することを通して、調査参加者が身近な自然環境に関心を持ち、その変化に目を向けていただくことを目的としています。また、今回の調査では、近年分布を拡大して

いる在来種と外来種との雑種についても調査対象とし、それらの西日本における分布状況も合わせて明らかにすることを計画しています。2009年春には予備調査を行い、2010年春の本調査の結果と合わせて結果報告書をまとめる予定です。

実行委員会をつくり調査に参加する18府県

福井・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知・福岡

調査方法

- 1 タンポポの花が咲いている場所をさがし、そこで調査を行います。
- 2 同じ地点に二種類以上あった場合は、調査用紙を別にして記入して下さい。
- 3 調査用紙(裏面)の記入のしかたについて。
 - (ア) 採集場所にはできるだけ調査地点の緯度・経度か、メッシュ番号を記入して下さい。
(緯度・経度やメッシュ番号は携帯電話・GPSや、国土地理院のホームページ、旧環境庁発行の「都道府県別メッシュマップ」、緯度経度検索サイト(<http://www.jgoose.jp/tml/idokeido.htm>)などで調べる。
これらがわからない場合は、場所の名前をできるだけ詳しく記入して下さい。
 - (イ) タンポポの種類で、「外来種」と判定したものについては、できるだけタネをつけている株を見つけ、タネの色を観察し、セイヨウタンポポとアカミタンポポの区別をおこなって下さい。
 - (ウ) 総苞外片の状態では、1～5のなかからもっとも近いものを1つ選んで下さい。
- 4 一つの封筒に入れる花とタネのサンプルは、一株のものだけにしてください。
- 5 サンプルはビニール袋に入れると腐ってしまいますので、必ず紙で包むようお願いします。



※カンパのお願い(調査報告書を送ります)

タンポポ調査にあたって必要な経費(印刷費や解析費)をまかなうためにカンパをお願いします。下記の郵便口座へ振り込んで下さい。カンパは一口1000円で何口でも結構です。なお、カンパをいただいた方には、「調査報告書」(2010年度末発行予定)をお送りします。多数必要な方は、口数に応じてお送りしますので振替用紙の通信欄にお書き下さい。

主催団体 「タンポポ調査・西日本2010実行委員会」

連絡先(社)大阪自然環境保全協会

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号

TEL:06-6242-8720 FAX:06-6881-8103

ホームページ: <http://www.nature.or.jp/Tampopo2010/Tampopo-index.html>

郵便振替口座 00950-3-221884 口座名「タンポポ調査・西日本2010実行委員会」

後援

(申請中を含む) 文部科学省／環境省自然環境局生物多様性センター／日本環境教育学会

／西日本自然史系博物館ネットワーク／(財)日本自然保護協会

※ 一人で多数の地点を調査した場合

この用紙で封筒を作らなくても結構です。タネを貼って花を入れた小袋を、調査用紙にホッチキスで留め、それらを大きな封筒に入れてお送りください。

実線で切り取って封筒を作して下さい。

6420001

恐れ入ります
が80円切手を
貼って下さい。

和歌山県海南市船尾370-1
和歌山県立自然博物館内

タンポポ調査・西日本2010・
和歌山県実行委員会 行